

委員会活動報告書

委員長名 吾郷美奈恵

【委員会名】 広報・国際委員会	
【メンバー】 ◎吾郷美奈恵（島根県立大学） ¥小田美紀子（島根県立大学）、○曙 素代（白鳳短期大学）、吉川悦子（日本赤十字看護大学） <p style="text-align: right;">50 音順、◎委員長、*役員以外の委員、¥会計担当、（ ）所属名</p>	
【活動方針】 <p>国内外に向けて、全国保健師教育機関協議会の目的や事業内容および保健師教育に関連する情報をホームページやメールマガジン等を通じてタイムリーに周知し、本協議会活動の活性化を図る。</p>	
2018 年度	
達成目標	<ol style="list-style-type: none">1. 会員校への情報発信をホームページおよびメールマガジンで定期的・タイムリーに行う。2. 平成 29 年度にリニューアルしたホームページについて評価し、必要に応じて見直しを図る。3. 平成 29 年度に作成した英語版ホームページについて周知し、必要に応じて見直しを図る。4. 日本公衆衛生学会等の関係機関・団体での全保教の活動内容や成果の普及を図る。
活動報告	<ol style="list-style-type: none">1. 事務局と連携してホームページやメールマガジンに掲載する情報を毎月募集し、ホームページへの掲載、メールマガジンの配信（(2018 年度は第 38～46 号の 9 回）を行った。また、災害等のトピックスについては、三役および担当理事を通して対応し、必要に応じてホームページに掲載した。厚生労働省や看護協会からの情報提供は、会員校への一斉メールでタイムリーに配信した。2. リニューアルしたホームページ（英語版を含む）について、操作性等を確認・改修するとともに、会員校に利便性や掲載内容等について意見を求め、対応した。また、プライバシーポリシー作成・掲載した。3. 総会等で平成 29 年度に作成した英語版ホームページについて周知し、日本版にあわせて英語版の修正を行った。また、リンク集に USA、England、Canada、Korea の 4 か国、14URL の海外サイトを厳選して掲載した。4. 本協議会の普及のために、日本公衆衛生看護学会誌に原稿を掲載する計画であったが、オンラインジャーナルに切り替わったことから、今年度は見合わせることにした。5. 年 1 回の会議でメンバーの役割を明確にし、必要に応じてメールや電話で意見交換を行った。各メンバーの主体的な活動により、効率的な委員会運営となった。また、委員会の再編について検討し、現状のままを提案した。